

公募助成「腎不全病態研究助成」研究サマリー

研 究 名 称	エリスロフェロン測定系の尿毒症血清中夾雑タンパクの同定とその除去法について
氏 名	田中 賢治
所属機関	医療法人翠悠会 翠悠会診療所
<p>MyBioSource 社製 ERFE (FAM132B) ELISA キットで正常血清下での定量性は確認された。しかし、透析血清下では血清濃度に依存し、ERFE 抗原抗体反応に対する阻害効果が確認され、特に高濃度血清下では低濃度 ERFE タンパクの定量性が喪失していた。カインेटィクス解析から健常人血清と患者血清（透析前・後）間でアフィニティの違いが存在していることが示された。ELISA キットを用い透析例の血清中 ERFE 濃度を測定する場合、血清を 10 倍程度に希釈するなどの処理を検討する必要がある。また ERFE が低濃度の場合には実際の濃度より低く測定される可能性があることに留意する必要がある。今回、質量解析で得られた 52 種の物質を基に ERFE と直接的な相互作用を有する物質をさらに探索する必要がある。</p>	